

エコアクション21

2023年度 環境経営レポート

対象期間 2022年10月1日～2023年9月30日



発行日 2024年2月15日
有限会社 三永工業

目 次

1. 環境経営方針	P1
2. 組織の概要	P2
3. 組織体制	P3
4. 環境経営目標	P4
5. 環境経営計画	P5
6. 環境経営目標の実績	P6
7. 環境経営活動の取組結果とその評価及び次年度の取組内容	P7
8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	P8
9. 代表者による全体の見直し	P9

1. 環境経営方針

<基本理念>

当社は、建設業を通じて発生する建設廃棄物や排出ガス・二酸化炭素などの環境負荷の排出をできる限り低減し、自然との共存を目指します。そのために資源リサイクルの推進や環境負荷の低減活動に積極的に取り組みます。

<行動指針>

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②使用原材料の省資源、廃棄物の3R（減量、再使用、再生利用）の推進
- ③水資源の節水
- ④重機の始業前点検の実施
- ⑤島尾工事部周辺の清掃活動の推進

これらについて環境経営目標・活動経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

3. 全従業員への環境経営方針の周知徹底を図ります。

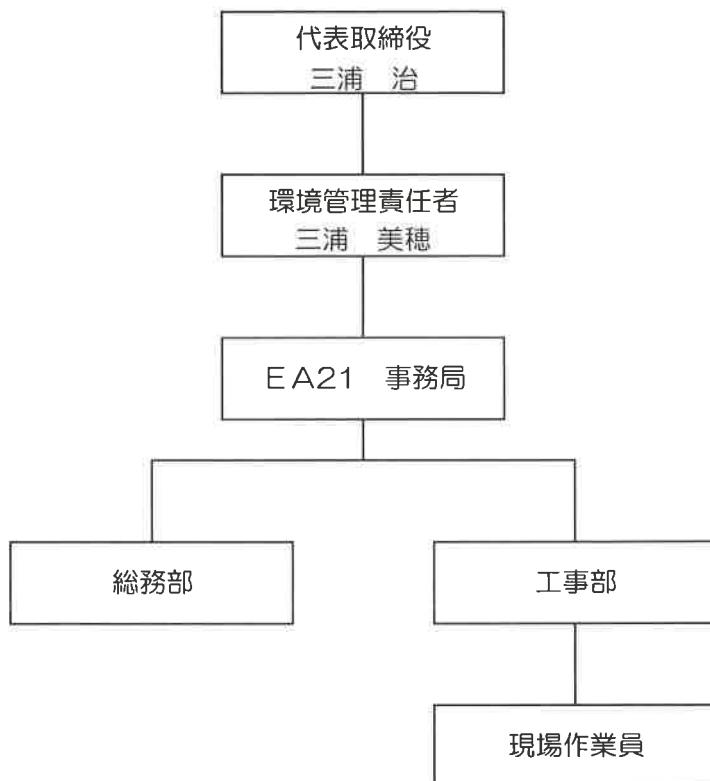
制定日：2021年10月1日

代表取締役
三浦 治

2. 組織の概要

事業所名	有限会社 三永工業				
代表者名	代表取締役 三浦 治				
所在地	本 社 : 〒935-0014 富山県氷見市地蔵町13番13号 工 事 部 : 〒935-0032 富山県氷見市島尾536-1				
環境管理責任者	三浦 美穂				
連絡担当者名	三浦 美穂				
連絡先		TEL (0766)72-3669 (0766)91-8007	FAX (0766)72-3660 (0766)91-8007		
事業内容	一般土木工事・管工事・設備工事の施工				
許可番号	富山県知事 許可(般-3) 第11228号				
事業年度	10月1日～9月30日				
事業規模		単位 売上高 従業員数 床面積 島尾工事部	2021年度 111 8 12 746	2022年度 113 8 12 746	2023年度 98 7 12 746
認証・登録範囲	全組織・全活動とする				

3.組織体制



	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な資源（ヒト・モノ・カネ）の準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境経営目標・環境経営計画書を作成 ・環境経営目標・環境経営計画の達成状況の確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者に報告
EA21 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連法規等の取りまとめ票の把握・作成 ・各種文書、記録の作成・管理 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、管理、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付） ・環境経営計画の実施及び達成状況の報告
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点の発見、是正、予防処置の提案 ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性の把握 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4.環境経営目標

環境経営目標	単位	2020年度 基準年度	2021年度 目標	2022年度 目標	2023年度 目標
二酸化炭素排出量					
電力使用の削減	kg-CO ₂	2,750 (2021年度)	2,645	2,750 (維持活動)	2,750 (維持活動)
		40,205	39,803 (△1%)	39,401 (△2%)	38,999 (△3%)
廃棄物排出量					
一般廃棄物の削減	kg/年	29.7 (△1%)	29.4 (△2%)	29.1 (△3%)	28.8
産業廃棄物リサイクル率98%	%	100%	98%以上	98%以上	98%以上
水道水の削減	m ³ /年	(実績把握)	-	-	-
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目					
始業前点検の実施	毎回	建設機械使用時に始業前点検を行い、油漏れなどを未然に防止する			
社会貢献	1回/月初め	会社周辺の除草および清掃			

※ 化学物質の使用はなし

※ 購入電力のCO₂排出係数は、北陸電力の2020年度の調整後係数0.465 kg-CO₂/ kWhを用いた。

5.環境経営計画

取組項目	活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	<p>電力の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 未使用時のOA機器の電源を消す パソコン未使用時の電源をOFFにする 冷房の温度を上げ扇風機と併用する 必要のない電気、エアコンはこまめに切る
	<p>軽油・ガソリン使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏場は空気を換気してから乗車する エンジンをかけたまま長時間駐車はしない 過積載、アイドリングの防止 こまめな点検整備をする
廃棄物排出量削減	<p>一般廃棄物の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人保管用の書類は基本データー保存する 両面印刷・両面コピーの徹底 分別の徹底 帳票見直しによる印刷物の削減
	<p>産業廃棄物リサイクル率98%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の分別の徹底 素材別ボックスの設置 再利用を心がけて、物を大切にしすぐに捨てない
総排水量削減	<ul style="list-style-type: none"> 使用後は蛇口をチキンと閉める 定期的な漏水チェックをする 流しっぱなしにしない 節水表示の貼り付けとポスター掲示
環境意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> 使用時に毎回重機の始業前点検を行い、油漏れなどを未然に防止する 毎月1回、会社周辺の除草及び清掃

6.環境経営目標の実績

環境経営方針を踏まえて、下記の項目について2023年度の環境経営目標を設定した。

なお、削減目標は2020年度、2021年度をベースにした。

(年)

環境経営目標	単位	基準年度	2023年度 目標	2023年度 実績	達成率 %	評価		
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂ /年		-	-	-	-		
電力使用量の削減		2021年度						
		2,645	2,750	2,788	99%	△		
軽油・ガソリン使用量の削減		2020年度						
		40,205	38,999	47,828	82%	△		
廃棄物排出量	kg/年							
一般廃棄物の削減		2020年度						
		29.7	28.8	13.1	220%	○		
産業廃棄物リサイクル率98%以上		%	2020年度					
		100%	98%以上	99.8%	102%	○		
水道水の削減	m ³ /年	(実績把握)	-	3	-	-		
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目								
始業前点検の実施	毎回	重機の始業前点検を行ったため油漏れはなかった						
社会貢献	1回/月初め	会社周辺の除草および清掃は12回実施した						

※1 購入電力のCO₂排出係数は、北陸電力の2020年度の調整後係数0.465 kg-CO₂/kWhを用いた。

※2 評価は ○ 達成率100%以上

△ 達成率 80%以上100%未満

× 達成率 80%未満 とする

7.環境経営計画の取組結果とその評価及び次年度の取組内容

改善取組事項	結果	評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量			
電力使用量の削減	△	コロナ対策と並行して無理なく省エネを実施していく	未使用時のOA機器の電源を消す 必要のない電気・エアコンはこまめに消す 冷房の温度を上げ扇風機と併用する
軽油・ガソリン使用量の削減	△	整備点検を行い燃費の改善、事故・故障を防ぎ、燃費も改善していく	夏場は空気の換気をしてから乗車する こまめな点検整備をする 過積載、アイドリングの防止
廃棄物排出量			
一般廃棄物の削減	○	ペーパーレスを意識していく	個人保管用の書類は、基本データー保存する 両面印刷、両面コピーの徹底 書類のデーターでのやりとり
産業廃棄物リサイクル率98%以上	○	マニフェスト集計を発行し管理を徹底する	廃棄物の分別の徹底 素材別ボックスの設置 再利用を心がけて、物を大切にしすぐに捨てない
水道水の削減	-	水の使用時は節水を意識し利用したい	使用後は蛇口をキチンと閉める 定期的な漏水チェックをする 流しつばなしにしない
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目			
始業前点検の実施	○	今後も継続していく	重機の始業前点検を行い、油漏れなどを未然に防止する
社会貢献	○	今後も継続していく	会社周辺の除草および清掃

- ※ 評価は
- 達成率100%以上
 - △ 達成率 80%以上100%未満
 - × 達成率 80%未満 とする

8.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの順守状況

法規制等の名称	該当する活動	順守状況
廃棄物処理法	委託契約書 マニフェストの交付 マニフェストの管理 交付状況報告の作成及び県知事への提出	順守
オフロード法	適合証明	順守
フロン排出抑制法	エアコンの点検（建設用重機）	順守
下水道法	公共下水道管理者にあらかじめ届け出 排水基準、生活環境項目については条例による	順守
浄化槽法	浄化槽設置届出と維持管理 定期検査（11条検査）の年1回の実施	順守
労働安全衛生法	石綿含有廃棄物処理マニュアル あらかじめ固型化、薬剤で安定化し、耐水性材料 で2重に梱包する	順守

(2) 違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

9・代表者による全体の見直し

今年1年を振り返ってみて、二酸化炭素排出量の目標は達成できなかった。電力の使用量では、昨年と比べ本社の使用量が多く見られたため今後も取組を強化させていきたい。軽油・ガソリンの使用量では、現場への移動距離、使用機械、使用車両の台数の増加などの理由があるが、日々の使用前点検や低燃費型の建設機械や車両の選別などで二酸化炭素排出量を抑えていきたい。一般廃棄物、産業廃棄物、水道水の削減については、今まで同様取組を継続させていく。当社の最重要課題である排出ガス・二酸化炭素排出量の低減に努め、社員一同環境経営システム運用を促進し成長する組織を目指したい。

2024年1月10日

代表取締役

三浦 治